



工藤篤子メールマガジン 162号 2010.09.15

●オスロ Thinking of Masako

お元気でいらっしゃいますか？

前回のメルマガから一カ月が経過してしまいました。その間、多くの来客や教会の修養会などもありましたが、長引く風邪が続いておりました。熱も出ず、大したことはないと思っていたのが、いつまでたっても咳が止まらず、痰のからみもなかなか治まらない状態が一カ月以上続きました。かなり回復はしたものの、完治に至らないまま、多くの兄弟姉妹の祈りに支えられながら、先週、オスロのコンサートに行ってみりました。今日は、皆さんにその報告をさせていただきます。

●オスロ Thinking of Masako

初めてオスロでコンサートをさせていただいたのは、2003年の冬のことです。コンサートをオーガナイズしてくださったのは、オスロで日本人集会を開いていた福田雅子アンデルセンさんでした。

雅子さんに会ったのは、2001年にリヨンで開催された「ヨーロッパ・キリスト者の集い」です。そこで、分かち合いのグループで一緒だった、主から大きな伝道の賜物を与えられた雅子さんと、すっかり意気投合しました。その後、雅子さんとは何度か日本帰国時期が重なり、そのたびに、彼女は何人もの知り合いを連れて私のコンサートにやって来たものです。あの時、目をキラキラ輝かせて、「私たちが、ヨーロッパから日本にイエス様の風を吹かせなくっちゃね！」と語った雅子さんの言葉を忘れることができません。



その雅子さんが、2004年の夏、自転車事故で天に召されました。その突然の死は、ご家族ばかり

でなく、私たちにとっても大きな衝撃でした。私たちには理解できない主のご計画の中で起こったことだと受け入れつつも、どうして主が、こんなにも早く、そしてあっけなく、雅子さんをご自分のもとに引き寄せてしまわれたのか、私たちは未だに理解することができないでいます。

あれから6年経ちました。そして、9月11日という、世界中の多くの人々にとって一年で一番「重い日」、オスロでの、7年ぶりのコンサートに、私は特別の思いを持って臨みました。

今回のコンサートでは、ノルウェーの心の賛美歌「この手を組んで」を、雅子さんを知る私たちは、2003年のコンサートの時とも、2004年の葬儀の時とも違った思いをもって歌いました。「今は分からないけど、天国へ行ったらすべて分かる」、という確信をもって、コンサートの最後に、私たちはこの歌を、声を合わせて歌いました。



主イエスの御名によって 祈りは聞かれている
いつの日か天国で すべて分かるだろう

応えは必ずやってくる 神の時が来れば
「わたしがあなたを助ける」と
主の約束があるから

この手を組んで DET ER MAKT I DE FOLDELE HENDER 3番

作詞: Trygve Bjerkrheim, 日本語歌詞: 永田 令、クリスティン・ヴェック

この6年間、神はアンデルセン家のご遺族に、大きな慰めと祝福を与えてくださいました。最愛の妻を失い、深い悲しみの中にあつたご主人のアンフィンさんは、昨年、聡明で、明るくて、心優しいエリとの結婚に導かれました。長男のアンドレアス・まこと君は、周りの人に「彼は特別」と言わしめるほどの立派な青年に成長し、コンサートで、司会と、素晴らしい通訳をしてくださいました。下のふたりのお子さんも、元気に大学で学んでいます。



(写真: コンサート出演者の最後の挨拶、司会・通訳のまこと君、ピアニストしのぶさん、アンフィンさんと)

コンサートでは、主の溢れる臨在を感じました。そして、主が咳や痰のからみから完全に守ってくださいました。しのぶさんとアンフィンさんのピアノも、とても感動的な演奏でした。そして教会の素晴らしい響きの中で、心から主をほめたたえ、主に導かれて、福音をはっきりとお伝えできたと思います。また、6月のパリ同様、イエス様が会場を大きな愛で包んでくださったことを感じたコンサートでした。

今回のコンサートは、オスロ JCF (ジャパニーズ・クリスチャン・フェローシップ) の皆さんが、少人数ながら、力を合わせてオーガナイズし、たくさんの準備をしてくださいました。また、ノルウェー南西にあるスタヴァンゲルの集会からも、飛行機で、5人もの方々がお手伝いに駆けつけてくださいました。

2004年まで日本語集会の軸であった雅子さん亡き後、オスロ JCF は、メンバーが役割分担しながら集会を続けています。海外の日本語集会は、今、駐在員家族中心から、若者と、現地人と結婚された方を中心とする集会に変遷してきましたが、オスロの集会もその例にもれず、若い方々が多く集うようになりました。ノルウェー全体の邦人数は約800人、そのうち500人がオスロに住んでいると聞いています。主がオスロ JCF と、スタヴァンゲル集会を祝福してくださり、ノルウェー在住邦人伝道がさらに前進して行くことを、心から祈っています。



写真上：コンサートに駆けつけてくださった、日本人を愛し、日本で宣教活動をして来られた、クヌーツェン師ご夫妻、パールランド師、ローゼンヴォルド師
写真左：日本で生まれたノルウェー人日本宣教師のお子さんたち、ヤコブセンさん、オスランド（旧姓ウィンズネス）さん。それぞれノルウェーで伝道、牧会の働きをしておられます。



♪♪
9月12日(日)は
少人数ながら
とても幸いな
日本語集会(礼拝)を
持たせていただきました
♪♪

●お祈りください

オスロのコンサートに来られた方が、集会につながり、救いに導かれますように。
また、オスロJCFとスタヴァンゲル集会の祝福のためにお祈りください。

いよいよ23日ドイツを発ち、24日、日本到着予定です。

それまで、主の導きの中で、すべての準備を滞りなくすることができますように、そして、10月から始まる日本のひとつひとつのコンサートのためにお祈りください。

10月5日(火) 第83回大阪レディースランチオン 10:00~13:00

リーガロイヤル・ホテル 光琳の間 会費 5500円(食事付)

お問い合わせ: 押方 恵 師 072-241-5197

10月17日(日) 大阪のぞみ教会 ソプラノ&テオルボ ジョイントコンサート

14:00~15:30 テオルボ奏者: 今村泰典

連絡先: 村上公子さん 06-6854-8469, 教会 06-6850-3123

10月28日(木) AKMM チャリティー・コンサート

「ミャンマー孤児院ハウス・オブ・ホープ支援」

北浜スクエア9F 19:00~20:30

連絡先: AKMM 事務局 06-6226-1334

10月31日(日) 宝塚栄光教会

工藤篤子ソプラノコンサート

15:00~16:30 お問い合わせ:

教会 0797-73-6076

※11月、12月のコンサート予定は、

<http://atsukokudomm.com/html/schedule.html>

をご覧ください。

では、次回は日本から

メルマガを送らせていただきます。

主の溢れるご愛と恵みが、

皆様とともにありますように!

Atsuko Kudo

